

主要地方道 枚方大和郡山線 中町工区 が一部開通します

令和2年3月21日に、主要地方道枚方大和郡山線（中町工区）の一部、220m区間で道路が開通します。

道路の開通により、砂茶屋橋（東詰・西詰）交差点の集約化が行われ

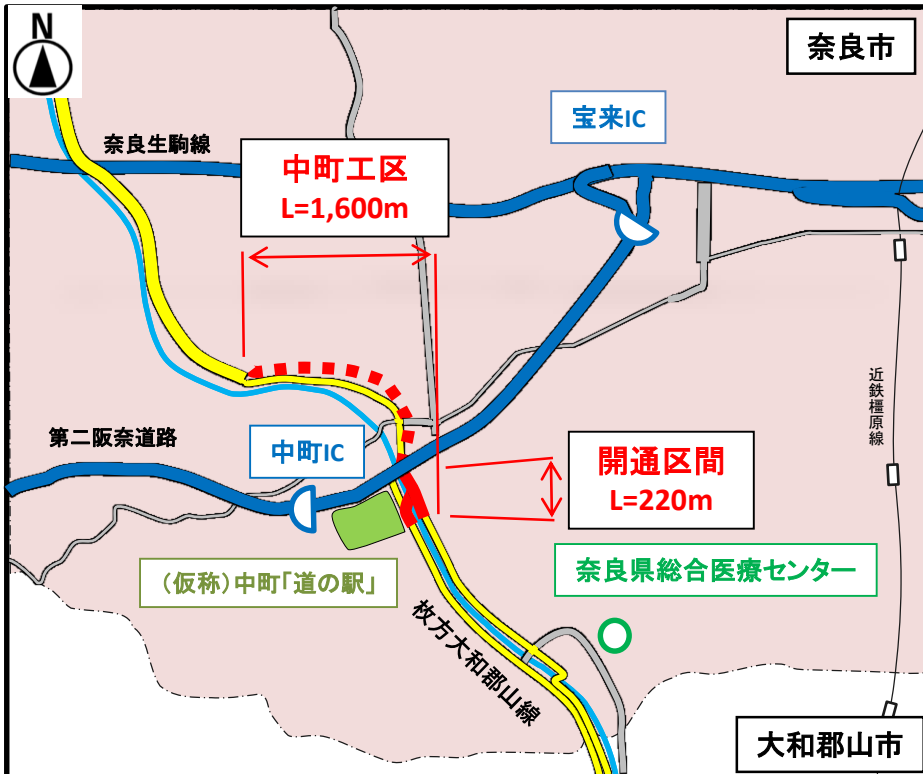
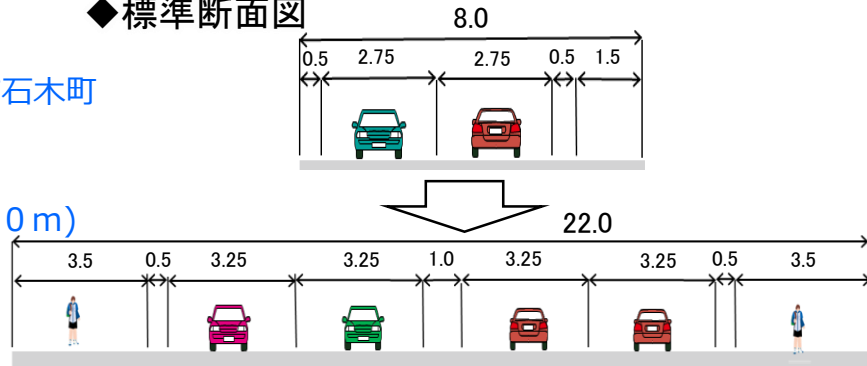
- ・砂茶屋橋（東詰・西詰）交差点周辺の渋滞緩和
- ・緊急輸送道路ネットワークの機能強化
- ・奈良県総合医療センターへのアクセスの向上

などの効果が期待されています。

中町工区の概要

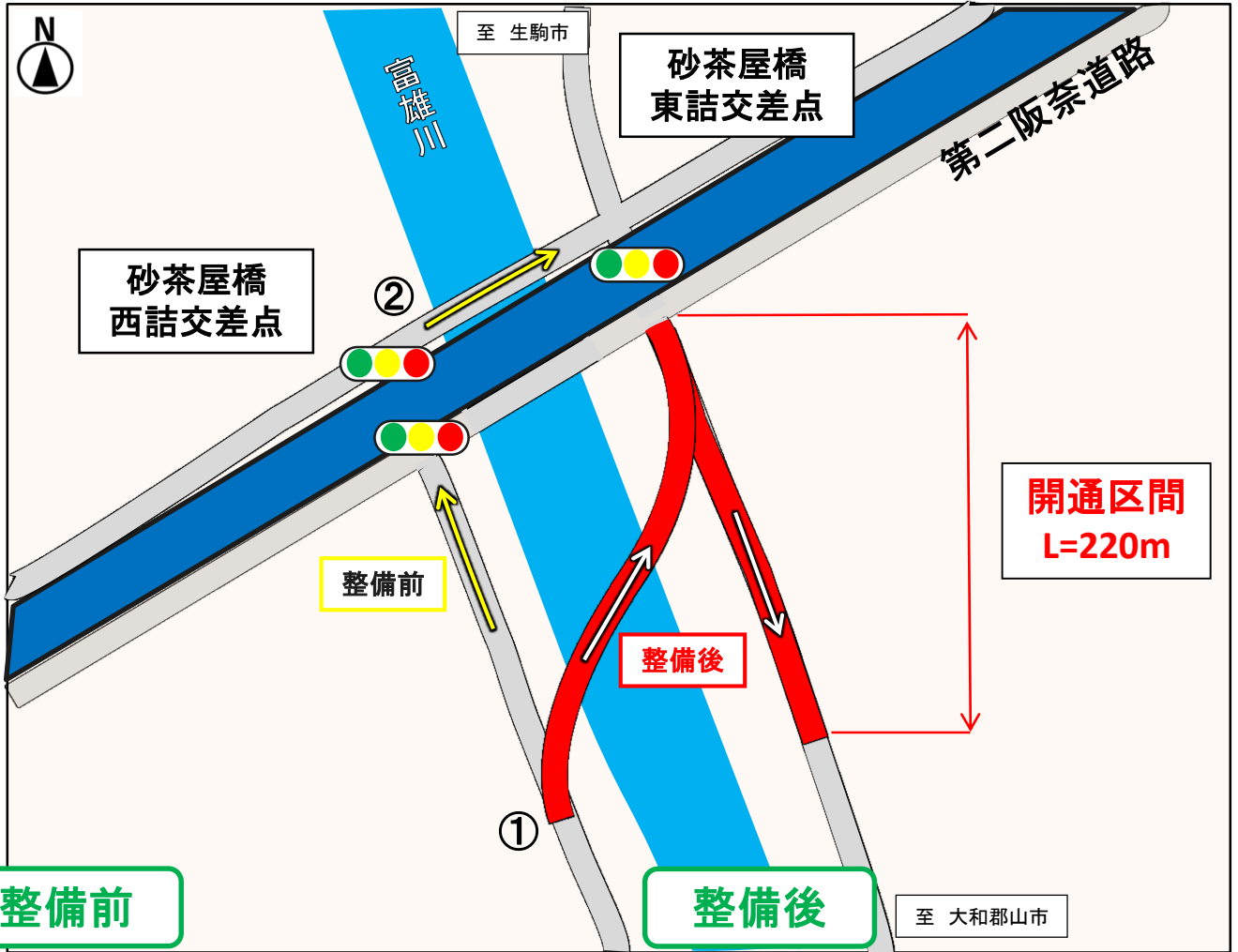
事業区間 : 奈良市中町～奈良市石木町
 事業着手 : 平成24年度
 事業延長 : L = 1,600m
 (今回開通区間L = 220m)
 幅員 : W = 22.0m

◆標準断面図



交差点の交通渋滞を緩和

- 砂茶屋橋東詰交差点は、地域の主要渋滞箇所指定されている箇所です。今回の部分供用により、南側から北方向への交通が、複数の交差点を右左折する流れから、砂茶屋橋東詰交差点を直進する流れに変わります。砂茶屋橋の交差点が1箇所に集約されることにより、渋滞緩和が図られます。



整備前

整備後



通過する交差点2箇所

大和郡山市方面から来る自動車の多くは、生駒市方面へ向かっています



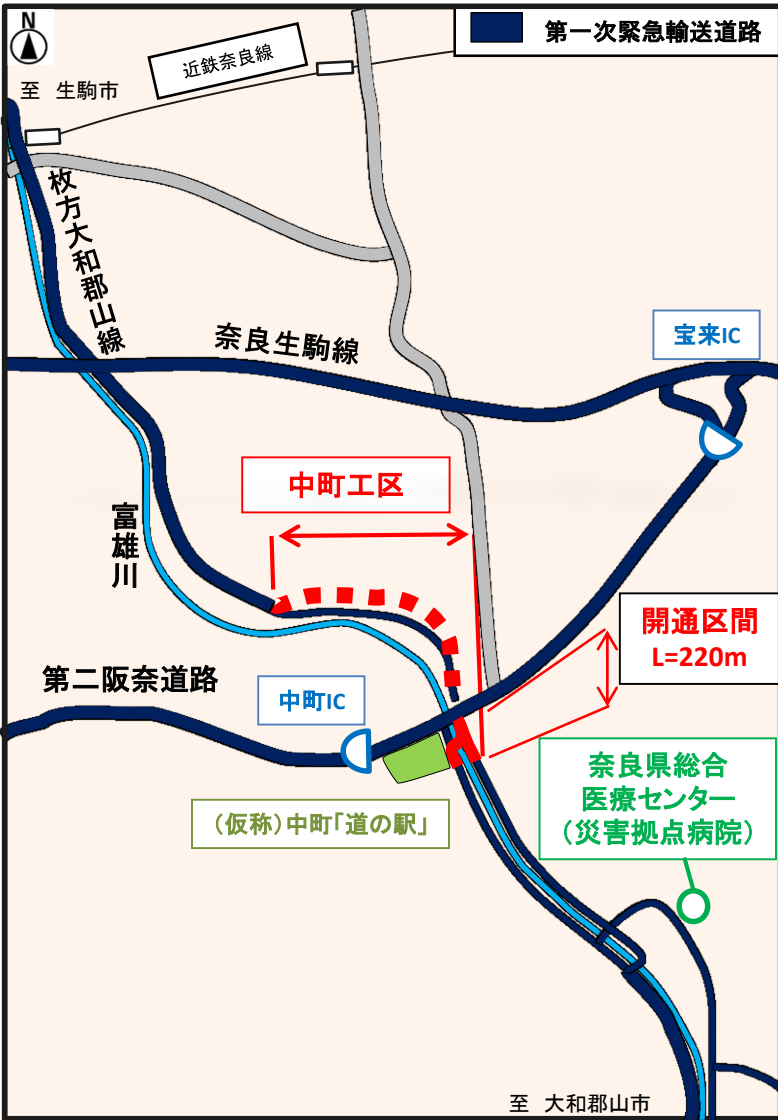
通過する交差点1箇所

交差点の集約化により、渋滞緩和を図ります

救命救急活動等を支援

■本道路は、災害発生時に避難・救助をはじめ、物資供給等の応急活動のために、緊急車両の通行を確保すべき重要な路線として位置づけられている第一次緊急輸送道路に指定されています。

また、H30年5月に開院した奈良県総合医療センターへのアクセス道路でもあります。本道路の整備による交差点の渋滞緩和によって、救命救急活動等の円滑化が期待されます。



中町IC

災害発生時に、人的、物質輸送の玄関口の役割を果たす**輸送拠点**となります。

出典:奈良県緊急輸送道路ネットワーク計画の見直し(H29.6 奈良県)

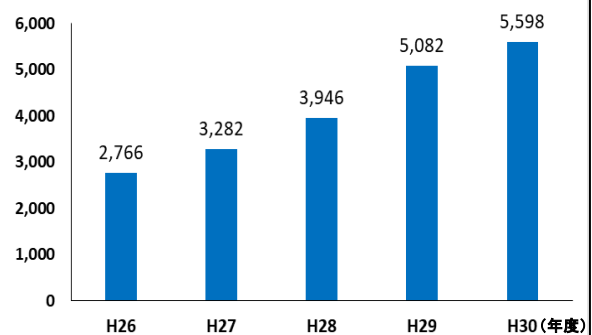
奈良県総合医療センター(H30.5開院)

災害時の救命医療等、高度の診療機能を有し、患者の受け入れ等を行う**災害拠点病院**に指定されています。

出典:奈良県地域防災計画(H30.3 奈良県)



奈良県総合医療センターへの救急車搬送患者数(人)



救急車搬送患者数は増加傾向にあります。

期待の声

富雄南地区
自治協議会
吉田会長

本道路の開通は、スムーズな交通が確保されて奈良県総合医療センターへのアクセスが良くなるだけでなく、朝夕の渋滞緩和や追突事故が減少することも期待しています。